

令和8年度

# 「運営に関する計画」

大阪市立玉造幼稚園

令和8年4月

1 学校運営の中期目標

**現状と課題**

- 本園は、大きな芝生や築山、川、多種類の木々などのある広い園庭があり、100名を超える子どもたちが園舎を出ると、思い思いに好きな遊びを見つけて遊んでいる。また、幼稚園型の認定こども園であり、半数以上の子どもたちが長時間、幼稚園で生活している。そんな中、火災や地震などの非常災害がいつ起きるか分からない社会情勢を踏まえ、様々な想定での安全な配慮が必要である。そこで、子どもたちの安全・安心な生活のために、教職員間での密な連携を図るとともに、自らの命を大切にできる子どもを育むことが大切であると考えている。
- コロナ禍、ICTの普及などに加え、幼稚園型こども園となったことから共働き家庭も多いため、子どもたちはもちろん、保護者の方も限られた人間関係の中での生活が基本になっている。幼稚園での集団生活を送る時、主体的に周りの大人に関わっていく姿がある一方で、どのように周りの友達に関わったらいいか戸惑っている姿や自分の思いを伝えるににくい姿も多く見られる。そこで、子どもたちが自分に自信をもち、自分なりに考えて、主体的に活動できるようになってほしい。そのために、一人一人が安心して過ごせるよう、ありのままの姿を受け止め合い、共に育ち合う関係を築いていく。本園は若手教員が多いが、2人担任の良さを生かして、多くの教員が互いの保育を見合い、多面的に子どもの姿を捉え、幼児理解を深めていく。
- 近年のコロナ禍や核家族化など生活様式の変化からか、基本的な生活習慣（衣服の着脱、食事、排泄など）の自立が難しい子どもが多く見られる。認定こども園となり、幼稚園で過ごす時間が長くなる子どもも多いため、保護者と連携しながら、発達段階に応じた指導を工夫していく必要があると考える。

**中期目標**

**【安全・安心な教育の推進】**

- 令和11年度末の保護者向けのアンケート調査で、「幼稚園は、自分の命を守るための行動が身に付くように、様々な避難訓練に取り組んでいますか」の項目について、肯定的な回答の割合を毎年90%以上にする。
- 令和11年度末の保護者向けのアンケート調査で、「お子さんは、安心して楽しく幼稚園生活を送っていますか」の項目について、肯定的な回答の割合を90%以上にする。

**【未来を切り拓く学力・体力の向上】**

- 令和11年度末の保護者向けのアンケート調査で、「お子さんは、様々な活動の中で、自分なりに考え、生き生きと遊んでいますか」の項目について、肯定的な回答の割合を90%以上にする。
- 令和11年度末の保護者向けのアンケート調査で、「幼稚園は、子どもが自分の健康に興味や関心をもち、基本的な生活習慣が身に付くように努めていますか」の項目について、肯定的な回答の割合を80%以上にする。

**【学びを支える教育環境の充実】**

- 令和11年度末の教職員向けのアンケート調査で、「園内研修に取り組み、自身の資質向上を図ることができましたか」の項目について、肯定的な回答の割合を90%以上にする。
- 令和11年度末の教職員向けのアンケート調査で、「小学校との連携により、小学校教育との円滑な接続につながりましたか」の項目について、肯定的な回答の割合を80%以上にする。

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

### 【安心・安全な教育の推進】

- 令和8年度末の保護者向けのアンケート調査で、「幼稚園は、自分の命を守るための行動が身に付くように、様々な避難訓練に取り組んでいますか」の項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。
- 令和8年度末の保護者向けのアンケート調査で、「お子さんは、安心して楽しく幼稚園生活を送っていますか」の項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和8年度末の保護者向けのアンケート調査で、「お子さんは、様々な活動の中で、自分なりに考え、生き生きと遊んでいますか」の項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。
- 令和8年度末の保護者向けのアンケート調査で、「幼稚園は、子どもが正しい姿勢で生活を送れるように指導を工夫していますか」の項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。

### 【学びを支える教育環境の充実】

- 令和8年度末の教職員向けのアンケート調査で、「園内研修に取り組み、自身の資質向上を図ることができましたか」の項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。
- 令和8年度末の教職員向けのアンケート調査で、「小学校教育について知ることで、自身の資質向上につながりましたか」の項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。

## 3 本年度の自己評価結果の総括

--

大阪市立玉造幼稚園 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【安全・安心な教育の推進】</b></p> <p>○令和8年度末の保護者向けのアンケート調査で、「幼稚園は、自分の命を守るための行動が身に付くように、様々な避難訓練に取り組んでいますか」の項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。</p> <p>○令和8年度末の保護者向けのアンケート調査で、「お子さんは、安心して楽しく幼稚園生活を送っていますか」の項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <p>様々な避難訓練を通して、自分の命を大切にしようとする意識を高める。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年11回以上、避難訓練を実施する。</li> <li>・年8回以上、家庭連絡やホームページなどを利用して保護者啓発を図る。</li> </ul>	
<p>取組内容②【基本的な方向2 豊かな心の育成】</p> <p>子どもが自分なりに思いを出し、幼稚園生活を安心して送ることができるようにする。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週2回以上、クラスで子どもが自分の思いを伝えたり、友達の話を聞いたりする機会をつくる。</li> <li>・月2回以上、担任同士で子ども一人ずつの姿を振り返る機会をもつ。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立玉造幼稚園 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <p>○令和8年度末の保護者向けのアンケート調査で、「お子さんは、様々な活動の中で、自分なりに考え、生き生きと遊んでいますか」の項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。</p> <p>○令和8年度末の保護者向けのアンケート調査で、「幼稚園は、子どもが正しい姿勢で生活を送れるように指導を工夫していますか」の項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向3 幼児教育の推進と質の向上】</p> <p>子どもが自分なりに考え、主体的に遊ぶことのできる環境構成や教育的意図をもった働きかけを工夫する。</p>	
<p>指標 ・月1回以上、子どもが自分なりに考えて遊びたくなるような環境構成や教育的意図をもった働きかけについて、学年で協議する。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <p>自分の姿勢に関心をもち、正しい姿勢を意識するような指導を行う。</p>	
<p>指標 ・年3回以上、姿勢に関する保健指導をする。</p> <p>・年3回以上、姿勢に関する保健指導の様子を掲示物やホームページで発信し、保護者啓発を図る。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立玉造幼稚園 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【学びを支える教育環境の充実】</b></p> <p>○令和8年度末の教職員向けのアンケート調査で、「園内研修に取り組み、自身の資質向上を図ることができましたか」の項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。</p> <p>○令和8年度末の教職員向けのアンケート調査で、「小学校教育について知ること、自身の資質向上につながりましたか」の項目について、肯定的な回答の割合を70%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>教員同士が互いに学び合い、発達段階に応じた教育内容をすすめる。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年12回以上、園内研究保育を実施する。</li> <li>・就学前教育カリキュラムを活用した週案、日案を作成し、個と集団の育ちを記録、反省し、明日の保育につなげる。</li> <li>・一人年2回以上、実践記録をとり、教員間で討議し、学び合う。</li> </ul>	
<p>取組内容②【基本的な方向9 家庭・地域との連携・協働した教育の推進】</p> <p>近隣の小学校と教員間で連携し、互いの教育への理解を深める。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年3回以上、近隣小学校の教員間で互いの教育を見合う機会をもつ。</li> </ul>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	